

かんまき 社協だより

第7号

発行者
上牧町社会福祉協議会
〒639-0214 上牧町上牧 3245-1
(上牧町保健福祉センター内)
TEL 0745-76-6098
FAX 0745-79-2021



福祉マップで私達のまちを点検!

普段何気なく歩いていますが、車イスに乗ってみるとまた違ったまちが見えてきます。当日はあいにくの雨で、実際に車イスでまちを歩くことができませんでしたが、車イス利用者や高齢者の視点に配慮しながら私達のまちを点検し、福祉マップを作ってみました。

(写真はボランティアサマースクール2日目の様子)

平成14年10月1日

(4)

協同募金が 始まります

今年も一〇月一日より「あなたのまちの幸せのために」をスローガンに協同募金運動が始まりました。今年目標額は、奈良県の目標額が七七〇万円です。そのうち上牧町の目標額は一五万円です。

本会では目標達成を目指し、各自治会にご協力いただき個別募金をお願いいたしております。今月には街頭募金活動を行う予定です。

みなさまよりいただいた募金は県内の福祉施設など民間の福祉団体に配分され福祉のまちづくりに活用されます。みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。



楽しく手話を学びませんか

一〇月十二日(土)より手話講習会が始まります。この講習会は、ボランティアグループ「虹」の会員を講師に迎え手話の基本を一から学ぶ講習会です。全く経験のない方も大歓迎ですので「手話に興味があるが難しそう」とか「手話を学びたいが昼間は時間がない」というあなた、一緒に楽しく手話を勉強しませんか。

募集期間…十月一日～十日
募集定員…先着二〇名

日 時…十月十二日(土)より
毎週土曜日(全十二回)

一九時～二〇時

会場…二〇〇〇年會館 会議室
申込先…上牧町社会福祉協議会
TEL(七六)六〇九八



ボラたん協力店が 増えました

6月より発行を始めたボラたんですが、この号が出る頃には第5号が協力店の店頭に並んでいることと思います。今回新たにご協力いただけるお店が増えましたので、そのお店を含む全ての協力店をお知らせいたします。

★協力店一覧表★(順不同)

リフォーム工房西大和店
デイリーストアー桜ヶ丘店
ファミリーマート上牧桜ヶ丘店
サークルK片岡台団地店
しまむら
キリン堂
ローン上牧服部台5丁目店
すし処函館市場
バーミヤン奈良上牧店

氏名	種類	備考
友愛会	金銭	一円募金
明朗会	金銭	一円募金
ときわ会	金銭	一円募金
寿会	金銭	一円募金
桜ヶ丘シルバー連合クラブ	金銭	一円募金

ボランティア基金へ ご寄付 ありがとうございます

平成十四年六月～八月分

上牧町社会福祉協議会では、町内のボランティア活動を支援するため、ボランティア基金を開設しています。

今回、左記の方々よりご寄付をいただきました。

皆様からいただきました金品は、地域福祉事業に活用させていただきます。皆様のご寄付に對し厚くお礼申し上げます。

なお、頂きましたご寄付は、所得税法上の控除の対象になります。ご寄付ありがとうございます。

ボランティア紹介

ピーターパン

代表 松浦千賀子

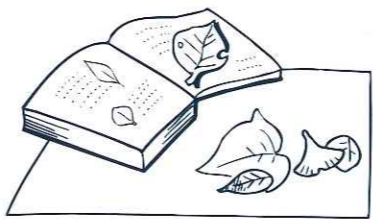
ピーターパンって何？って思われませんか？

ピーターパンは子どもたちに本の読み聞かせ等をするボランティアグループの名前です。図書室で火曜日（第一、三）午前10時30分～11時。土曜日（第二、四）午後2時～2時30分で、紙芝居、絵本、手あそびをしています。たくさんのお子どもたちの参加をお待ちしています。大人の方も歓迎です。

また、月一回三歳児検診折りの本の読み聞かせもしています。大きな行事として、夏の楽しみ会、今年は八月六日（火）に催しました。広報のチラシのおかげで一〇〇人ほどの参加で冷房も届かないほど盛況でした。次はボランティアフェスティバルの中でのお話の会一一月

二四日（日）と冬休みのクリスマス会です。一度もピーターパンのお話を聞いたことのない子どもたちもぜひお越し下さい。また年一回上牧小学校でのクラスごとのお話会です。

来年は図書室も拡大され、子どもたちの読み聞かせの部屋も充実されるとお聞きしています。私たちもいっそう努力してお互いに勉強したいと思っています。また、大人のためのお話会も計画しています。老人会等へのお話の宅配もできればいいな！と思っておりますので、お気軽にお声をお掛け下さい。また本読みを好きという方も募っています。



ゆうの会

代表 森川 律子

私たち「ゆうの会」は福祉作業所のお手伝いをさせていたただいて今年で十三になります。

今現在、会員は十五名（男性一名）で自分達の空いた時間を活用し、無理をしないで作業所の仕事の手伝いや、作業生が参加するいろんな行事に参加しています。

またゆうの会が年に一度、バザー等の収益金で作業生達を遠足等にお誘いしています。行事の前には必ず皆が智恵を出し合い、協力し話し合いの場を持っています。今年はキッズプラザ大阪と、関西テレビ社内見学をする予定です。今から皆で楽しみにしています。

作業所の方は現在作業生一〇名で所長さんを中心に指導員の方々と仕事、あらゆる行事への取り組み等、何事も前向きにしっかりと検討されています。

作業生達もいつも私達の来るのを心待ちにし、顔を見ると、明るく元気な声で「こんにちわ！」

「いつも有り難うございます。」と挨拶し、私達も仕事を手伝いながら話し合ったり、また月に二度の調理実習には、自分たちでメニューを考え、作業をする組、調理する組に分かれ、お昼の用意をします。材料を洗う、切る、煮る、炒める、盛りつける、みんな自分でできる仕事を手分けしてワイワイキャッキョッ言いながら、また出来上がった料理を「美味しい」とか「熱い」とか言いながら、お互いスキんシップをとりながら楽しんでいきます。

秋には恒例の「作業所まつり」が開催されます。地域のみならず、温かい支援や数多くのボランティアの方々との協力により盛大に催されています。それを機に皆さん方も一度、気軽に作業所をのぞいてみて下さい。

小中学生ボランティアサマースクール

去る、8月8日と8月28日に『小中学生ボランティアサマースクール』が行われました。

第一日目は、奈良県ボランティア連絡協議会、会員の西川優子さんに「ボランティアってどんなもの」という講演をしていただきました。学生たちは、



様々な出会いの中で豊かな感性と豊かな創造力からボランティアが始まるということを学びました。

そして、ボランティア体験をしました。点訳、音訳、手話、ガイドヘルプを2種類体験し、豊かな想像力を働かせながら体験したに違いありません。第二日目は、「福祉マップづくり」に一日かけました。車椅子の扱い方の説明を受けてから、大雨の中外に出て小学生は、二〇〇〇年会館から自分の通う学校まで、中学生は新町から三軒屋までの道程の危ないところを探しました。昼食は、栄養士さんとボランティアさん手作りの栄養たっぷり愛情たっぷりのお料理を頂き、みんな満足顔でした。午後からは紙粘土を使って立体的な福祉マップを作りました。みんな「ああでもない」「こうでもない」と話し合いながら立派な福祉マップが完成しました。また中学生は注意するところ

ろがいつばい詰まった平面的な福祉マップができあがりしました。

この「福祉マップ」はボランティアフェスティバルの際、展示させていただこうと思っております。みんなの力作をご覧ください。

また、ご協力くださった栄養士さん、ボランティアさん本当にありがとうございました。



子育てリレートーク in 上牧

来たる十一月十七日（日）子育てリレートーク in 上牧が二〇〇〇年会館で開催されます。

今、子育て真っ最中のママ、パパにご参加いただいてワイワイガヤガヤお話ししようという企画です。

子育てして楽しいこと、辛いこと、愚痴等何でもOKです。みんなで話せば何か見えてくるかもしれません。ねえ、ママ子育てしている今、その子にとって一番大切な時期を過ごしていきますよね。

当日は、地域福祉論専門の山下憲昭先生と保育理論専門の長瀬美子先生に来て頂き会場の皆さんと共に子育てについてお話しできる機会を設けています。次回に詳しく掲載させて頂きます。